

Information

日本訪問看護財団 認定看護師教育課程 (訪問看護) 特別公開講義

日時▶11月5日(水) 13:45~17:45

会場▶JNA ホール(東京都渋谷区)

プログラム▶「政策と看護」清水嘉与子(日本訪問看護財団)／「認知症ケアー認知症の人と向き合う力を高める」中島紀恵子(元日本看護協会研修学校)／「ホスピス・緩和ケアーがん向き合う力を高める」季羽倭文子(ホスピスケア研究会)

参加費▶1000円(資料代, 当日払い)

定員▶120名

申込方法▶FAX またはメールにて

問い合わせ先▶日本訪問看護財団認定看護師教育課程(訪問看護) 平野・高橋

☎ 03-5778-7008

FAX 03-5778-7009

✉ nintei@jvnf.or.jp

<http://www.jvnf.or.jp/>

第9回医療の質・安全学会 学術集会

日時▶11月22日(土)~24日(月・振替休日)

(22~23日=医療の質・安全学会学術集会, 23~24日=International Forum)

会場▶幕張メッセ国際会議場(千葉市美浜区)

テーマ▶患者本位の質・安全を追求する21世紀医療システムの構築に向けて

プログラム▶〈11月22日〉「大会長講演」高久史磨(日本医学会)／特別講演／組織委員会主催シンポジウム／シンポジウム／ワークショップ／教育セミナー／一般演題〈11月23日〉「招聘講演」Don Goldmann(Institute for Healthcare Improvement, USA)／医療安全全国フォーラム／「キーノートレクチャー」Don Goldmann／International Forum on Quality and Safety in Healthcare, Japan 2014／シンポジウム／ワークショップ／教育セミナー／一般演題〈11月24日〉「キーノートレクチャー」

Keder Mate (Institute for Healthcare Improvement, USA)／ポスター発表／ワークショップ

参加費▶

【事前受付~10月30日(木)】

〈学術集会のみ〉会員1万円, 非会員1万2000円

〈国際フォーラムのみ〉会員1万5000円, 非会員1万5000円

〈学術集会+国際フォーラム〉会員・非会員とも2万2000円

【当日受付】

〈学術集会のみ〉会員1万2000円, 非会員1万4000円, 大学院生5000円, 学生2000円

〈国際フォーラムのみ〉会員2万円, 非会員2万円, 大学院生5000円, 学生2000円

〈学術集会+国際フォーラム〉会員・非会員とも2万5000円, 大学院生7000円, 学生4000円

*会員は賛助会員を含む。学生・大学院生は要学生証提示

*抄録集3000円／1冊(会員には事前郵送)

問い合わせ先▶運営準備室

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル18階 日本コンベンションサービス内

☎ 03-3508-1214

FAX 03-3508-1302

✉ jsqsh9@convention.co.jp

<http://www2.convention.co.jp/jsqsh9/>

第10回在宅医療推進フォーラム 新しい地域社会の創造に向けて

日時▶11月23日(日・祝) 10:00~17:20

会場▶名古屋大学豊田講堂(名古屋市千種区)

プログラム▶「全国11ブロックフォーラム報告会」新田國夫(全国在宅療養支援診療所連絡会), 和田忠志(いらはら診療所), 中野一司(ナカノ会)／基調講演「地域包括ケアと在宅医療・介護連携について」原勝則(厚生労働審議官)／シンポジ

ウム「在宅医療・介護連携に先駆的に取り組む市町村の紹介」亀井利克(名張市長), 秋山浩保(柏市長)／討論会「市町村とかかりつけ医・在宅医療・介護連携のキーポイントは」佐々木昌弘(厚生労働省), 石田光広(稲城市役所), 鈴木邦彦(日本医師会), 佐藤徹(日本歯科医師会), 太田秀樹(全国在宅療養支援診療所連絡会), 齋藤訓子(日本看護協会), 森昌平(日本薬剤師会), 鷺見よしみ(日本介護支援専門員協会), 辻哲夫(東京大学高齢社会総合研究機構)

参加費▶無料

定員▶1000名(先着順)

申し込み・問い合わせ先▶勇美記念財団事務局(磯崎, 中山)

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館

☎ 03-5226-6266(平日9:30~17:30)

FAX 03-5226-6269

✉ yuumizaidan-forum2014@mbr.nifty.com

<http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com>

病院勤務の警察OBの勉強会 HKO会

日時▶11月25日(火)12:30~

会場▶東京慈恵会医科大学1号館3階大講堂(東京都港区)

プログラム▶講演「『世界一安全な国, 日本』の復活を目指して」勝丸充啓(弁護士)／講演「応召義務の基本及び諸問題」逢坂哲也(弁護士, 米津・逢坂法律事務所)／講演「病院連携の大改革で起こる新たな患者クレームとは」常喜達裕(東京慈恵会医科大学附属病院)／講演「施設における安全対策と警察OBの活動の実例」三木明子(筑波大学)／パネルディスカッション「病院内の危機管理はどうあるべきか」／懇親会(18:00~, 東京プリンスホテル)

参加費▶1万1000円(懇親会費を含む)

申し込み・問い合わせ先▶事務局(中野, 岩間, 佐藤, 黒沢)

☎ 03-3433-1111(内2616)

第 34 回日本看護科学学会 学術集会

日時▶11月29日(土)・30日(日)

会場▶名古屋国際会議場(名古屋市熱田区)

テーマ▶看護ケア学の構築を目指す—研究成果を臨床へ

プログラム▶会長講演「看護ケア学構築へ向けての展望」鎌倉やよい(愛知県立大学)／特別講演「看護ケアを科学する方法論の構築—褥瘡ケアの体系化を目指して」真田弘美(東京大学)／特別講演「行動の原理からみる看護環境のアレンジ」坂上貴之(慶應義塾大学)／教育講演「ケアの効果を測定するシングルケース研究法」井上雅彦(鳥取大学)／教育講演「脳卒中患者の背面開放座位ケアプログラム—開発・還元・定着のプロセス—そして課題」大久保暢子(聖路加国際大学)／シンポジウム「実践の課題を研究へ—看護ケアプログラムの開発」森山美知子(広島大学)、飛田伊都子(滋慶医療科学大学院大学)、布谷摩耶(天理医療大学)／シンポジウム「看護ケアプログラムのイノベーションに向けた方略」戸崎加奈江(愛知県がんセンター中央病院)、若本恵子(虎の門病院)、関根光枝(日本赤十字社医療センター)、高植幸子(椙山女学園大学)／ワークショップ／一般演題／交流集会／市民フォーラム／ナースング・サイエンス・カフェ

参加費(当日登録)▶会員1万2000円、非会員1万4000円、学生3000円

申し込み方法▶ホームページ参照

問い合わせ先▶運営事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄3-32-20 朝日生命矢場町ビル コンペションリンクージ内

☎ 052-262-5070

FAX 052-262-5084

✉ jans34@c-linkage.co.jp

http://www.c-linkage.co.jp/jans34

第 15 回 HOLOS 国際看護セミナー2014

日時▶12月7日(日)10:00~17:00

会場▶笹川記念会館・国際ホール(東京都港区)

テーマ▶アメリカの緩和ケアにおける痛みのマネジメントとがん看護

プログラム▶講演「アメリカの緩和ケアにおける痛みのマネジメント」[アメリカにおけるがん看護—肺・大腸・子宮がんと化学療法の看護ケア] スーザン・ギブソン(Visting Nurse and Hospice Care)／講演「日本におけるがん看護への期待と緩和ケア」梅田恵(緩和ケアパートナーズ)／がん緩和ケアの看護実践事例検討「肺腺がんの診断を受けた認知症高齢者のがん治療の選択の事例」「進行期の大腸がん、消化器症状と経口摂取の楽しみとのバランスで苦慮した事例」「鎮痛薬の使用を好まない骨転移のある高齢者への痛みの緩和で苦慮した事例」スーザン・ギブソン、田村恵子(京都大学大学院)、梅田恵、桑田美代子(青梅慶友病院)、田代真理(緑の森さくらクリニック)／質疑応答コーナー

参加費▶1万5000円(昼食付き)

定員▶400名

申込方法▶専用申込書をFAXかメールで。またはホームページから申し込み

問い合わせ先▶HOLOS 国際看護セミナー事務局

〒120-0005 東京都足立区綾瀬2-44-3-307

☎ 03-3838-5262

FAX 03-3838-5266

✉ takahashi@holos-universe.com

http://www.holos-universe.com

2014 年度 「助産師出向支援モデル事業」 合同報告会

日本看護協会では、2013年度より厚生労働省看護職員確保対策特別事業の一環として、助産師の就業先の偏在是正と助産実習施設の確保、助産実践能力の強化支援を目

的に、「助産師出向支援モデル事業」を実施しています。本事業は、1都14県看護協会の協力を得て実施しており、今年度で終了となります。そこで2015年度より新たな補助事業として各県で展開できるよう、「助産師出向システム」を全国的に推進することを目的に、1都14県の取り組みと助産師出向までの過程、出向の成果を報告いただく合同報告会を開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

日時▶12月11日(木)9:45~17:00

会場▶青山ダイヤモンドホール(東京都港区)

定員▶300名(先着順)

参加費▶無料

プログラム詳細・申込方法▶日本看護協会公式ホームページ「助産実践能力強化とその体制整備」のページ(下記URL)のお知らせ欄を参照

問い合わせ先▶日本看護協会健康政策部助産師課

☎ 03-5778-8843

✉ josanshi@nurse.or.jp

http://www.nurse.or.jp/home/innaijyosan/index.html